

備中屋高祖酒造主屋・蔵座敷・井戸及び洗い場・煙突



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	びっちゅうやこうそしゅぞうおもや・くらざしき・いどおよびあらいば・えんとつ
所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓
指定年月日	平成19年10月2日
解説	主屋は、明治中期頃に建築されたと伝えられる。桁行16.5m、梁間9m、入母屋造の四方庇屋根付で、木造二階建、黒漆喰、海鼠壁、破風に水切瓦を配している。座敷蔵は、天保年間(1830～1843)建築と伝えられる。南蔵棟、北蔵棟、前室濡縁棟及び取合廊下で構成されている。切妻造の本瓦葺。外装は、花崗岩基礎の上に、腰部は菱格子の四半張海鼠壁、隅柱海鼠壁、上部は白漆喰塗壁、虫籠窓を配している。その他に、圧搾蔵、井戸及び洗い場、煙突など酒醸造業に欠かせない施設が残されている。
アクセス方法	JR赤穂線 邑久駅下車 牛窓行き東備バス終点下車徒歩1分
公開状況	外観のみ
設備	近隣に市の無料駐車場あり
備考	